

(件名)

令和2年国勢調査 移動人口の男女・年齢等集計結果 ～静岡県の概要～

令和4年3月14日

静岡県知事直轄組織デジタル戦略局統計調査課

(要旨)

令和4年2月28日に総務省統計局が公表した「令和2年国勢調査 移動人口の男女・年齢等集計結果」について、静岡県の概要を以下のとおり報告する。

1 静岡県の移動人口

(1) 5年前の常住地別人口

令和2年10月1日現在の静岡県の総人口(363万3,202人)に占める5年前の常住地別の割合をみると、5年前も「現住所」に住んでいた者は80.2%(前回調査(平成27年国勢調査)79.1%)であった。

現住所が5年前と異なる「移動人口」の割合は19.8%(前回調査20.9%)で、その内訳は、「自市区町内」での移動が10.8%(前回調査12.1%)、うち「自市内他区」の移動が1.6%(前回調査1.7%)、「県内他市区町から」の移動が3.9%(前回調査4.2%)、「他県から」の移動が4.2%(前回調査4.1%)、「国外から」の移動が0.8%(前回調査0.5%)。

また、静岡県と都道府県間の移動人口は7,586人の転出超過であった。

5年前の常住地別人口の割合(移動の状況)

			常住者	現住所	静岡県内			転入	他県	国外	不詳	
					自市区町内	自市内他区	県内他市区町					
実数 (人)	令和2年	総数	3,633,202	2,762,589	509,255	373,714	54,723	135,541	173,131	143,901	29,230	188,227
		男	1,791,118	1,343,122	243,262	175,517	26,088	67,745	100,928	85,290	15,638	103,806
		女	1,842,084	1,419,467	265,993	198,197	28,635	67,796	72,203	58,611	13,592	84,421
	平成27年	総数	3,700,305	2,827,681	585,951	434,794	62,468	151,157	163,172	146,070	17,102	123,501
		男	1,820,993	1,373,152	282,020	206,770	29,900	75,250	94,605	85,517	9,088	71,216
		女	1,879,312	1,454,529	303,931	228,024	32,568	75,907	68,567	60,553	8,014	52,285
割合 (%)	令和2年	総数	100.0	80.2	14.8	10.8	1.6	3.9	5.0	4.2	0.8	-
		男	100.0	79.6	14.4	10.4	1.5	4.0	6.0	5.1	0.9	-
		女	100.0	80.8	15.1	11.3	1.6	3.9	4.1	3.3	0.8	-
	平成27年	総数	100.0	79.1	16.4	12.1	1.7	4.2	4.6	4.1	0.5	-
		男	100.0	78.5	16.1	11.8	1.7	4.3	5.4	4.9	0.5	-
		女	100.0	79.6	16.6	12.5	1.8	4.2	3.8	3.3	0.4	-

注) 5年前の常住地及び移動状況が「不詳」の者は除く。

(2) 年齢・男女別移動人口

年齢(5歳階級)別人口に占める移動人口の割合を男女別にみると、男性は25～29歳が50.9%と最も高く、次いで30～34歳(48.2%)、20～24歳(39.7%)などとなっている。一方女性も25～29歳が52.8%と最も高く、次いで30～34歳(51.5%)、35～39歳(37.7%)などとなっている。

(3) 5年前の常住地別外国人人口

外国人人口（8万6,046人）を5年前の常住地別にみると、移動人口は4万3,360人で、外国人人口の5割を占めている（「不詳」を除く外国人人口の57.7%）。一方、「現住所」は3万1,783人となっている。

国籍別に5年前の常住地別外国人人口の割合をみると、「国外」から移動した者（転入）の割合について、男性は「インドネシア」（72.0%）が最も高く、次いで「ベトナム」（69.1%）となっており、女性は「インド」（73.3%）が最も高く、次いで「ベトナム」（69.2%）となっている。

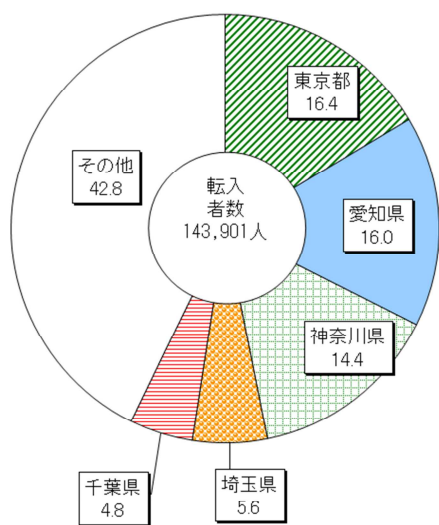
(4) 転入・転出の状況

「他県」からの転入人口（14万3,901人）から「他県」への転出人口（15万1,487人）を差引いた、本県と他都道府県間の5年間の移動人口は7,586人の転出超過となっている。

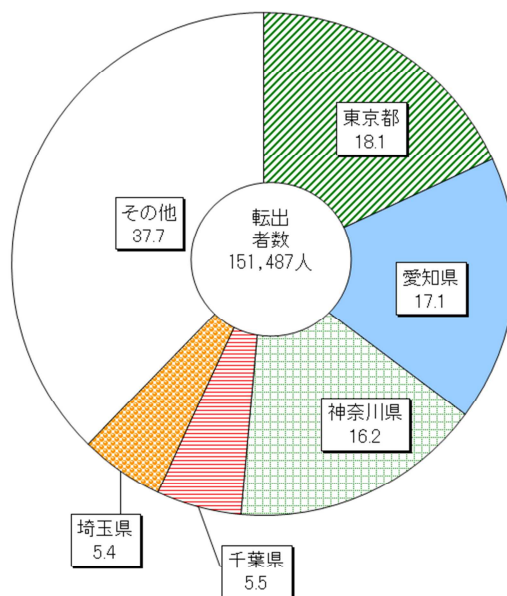
転入者数を都道府県別にみると、最も多いのが東京都（2万3,645人）で、次いで、愛知県（2万2,998人）、神奈川県（2万743人）などとなっている。

一方、転出者数を都道府県別にみると転出者数が最も多いのは東京都（2万7,458人）で、次いで、愛知県（2万5,920人）、神奈川県（2万4,560人）などとなっている。

転入元都道府県割合(%)



転出先都道府県割合(%)



2 市町別の移動人口

(1) 転入人口

移動人口のうち転入人口を市町別にみると、「県内他市町」、「他県」及び「国外」を合わせた転入人口が最も多いのは浜松市の5万6,376人で、次いで、静岡市の4万9,578人、富士市の1万6,906人の順となっている。

(2) 転出人口

移動人口のうち転出人口を市町別にみると、「県内他市町」、「他県」を合わせた転出人口が最も多いのは浜松市の4万8,759人で、次いで、静岡市の4万6,613人、沼津市の1万7,647人の順となっている。

※静岡県の概要は、令和4年2月28日に総務省が公表した内容のうち静岡県分をまとめたものです。

他の報告含め詳細は、統計センターしずおか(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>)を御覧ください。

○お問い合わせは、統計調査課人口就業班まで TEL054-221-2995